

製造業者による医療情報セキュリティ開示書チェックリスト（医療情報システムの安全管理に関するガイドライン第6.0版対応）											
作成日	2026年4月22日										
製造業者	富士通株式会社										
製品名称	リフトンD										
バージョン	iOS:1.3.0 / AOS:1.3.0										
※本書式を作成したJAHIS/JIRAは、製品設計・設置・保守等の認証・試験・検査等は行っていません。また、特定の医療機関等における特定の目的・ニーズを満たすこと、あるいは個々の製品またはサービスの性能を保証するものではありません。この書式への記入内容は、記入した製造業者/サービス事業者が全責任を負います。											
医療機関等における情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS）の実践											
1 扱う情報のリストを医療機関等に提示できるか？							はい	いいえ	対象外	備考	1
物理的安全対策											
2 個人情報が入力・参照できる端末の覗き見防止の機能があるか？							はい	いいえ	対象外	備考	2
技術的安全対策											
3 離席時の不正入力防止の機能があるか？							はい	いいえ	対象外	備考	3
4 アクセス管理の機能があるか？							はい	いいえ	対象外	備考	4
4. 1 利用者の認証方式は？											
・記憶（ID・パスワード等）							はい	いいえ	対象外	備考	5
・生体認証（指紋等）							はい	いいえ	対象外	備考	6
・物理媒体（ICカード等）							はい	いいえ	対象外	備考	7
・上記のうちの二要素を組み合わせた認証（具体的な組み合わせを備考に記入してください）							はい	いいえ	対象外	備考	8
・その他（具体的な認証方式を備考に記入してください）							はい	いいえ	対象外	備考	9
4. 1. 1 パスワードを利用者認証手段として利用している場合、パスワード管理は可能か？							はい	いいえ	対象外	備考	10
4. 1. 2 セキュリティ・デバイスを用いる場合に破損等で本人の識別情報が利用できない際の代替機能があるか？							はい	いいえ	対象外	備考	11
4. 2 利用者の職種・担当業務別の情報区分ごとのアクセス管理機能があるか？							はい	いいえ	対象外	備考	12
4. 3 アクセス記録（アクセスログ）機能があるか？							はい	いいえ	対象外	備考	13
4. 3. 1 アクセスログを利用者が確認する機能があるか？							はい	いいえ	対象外	備考	14
4. 3. 2 アクセスログへのアクセス制限機能があるか？							はい	いいえ	対象外	備考	15
5 時刻情報の正確性を担保する機能があるか？							はい	いいえ	対象外	備考	16
6 不正ソフトウェア対策機能を有しているか？							はい	いいえ	対象外	備考	17
7 無線LANを利用する場合のセキュリティ対策機能はあるか？							はい	いいえ	対象外	備考	18
情報及び情報機器の持ち出しについて											
8 持ち出し機器において、ソフトウェアのインストールを制限する機能があるか？							はい	いいえ	対象外	備考	19
9 持ち出し機器において、外部入出力装置の機能を無効にすることができるか？							はい	いいえ	対象外	備考	20
10 管理区域外への持ち出しの際、起動パスワード等のアクセス制限機能または暗号化機能があるか？							はい	いいえ	対象外	備考	21
災害、サイバー攻撃等の非常時の対応											
11 非常時アカウント又は、非常時機能を持っているか？							はい	いいえ	対象外	備考	22
外部のネットワーク等を通じた個人情報を含む医療情報の交換に当たっての安全管理											
12 「外部と個人情報を含む医療情報を通信する機能」や「リモートメンテナンス機能」を有するか？							該当	非該当		備考	23
12. 1 なりすましの対策（認証）機能を有するか？							はい	いいえ	対象外	備考	24
12. 2 データの暗号化が可能か？							はい	いいえ	対象外	備考	25
12. 3 ネットワークの経路制御・プロトコル制御に関わる機能を有しているか？							はい	いいえ	対象外	備考	26
12. 3. 1 ネットワークの経路制御・プロトコル制御に関わる機能は、安全管理ガイドラインを満たす設定が可能か？							はい	いいえ	対象外	備考	27
12. 3. 1. 1 対応している通信方式はいずれか？											
・専用線							該当	非該当		備考	28
・公衆網							該当	非該当		備考	29
・IP-VPN							該当	非該当		備考	30
・IPsec-VPN							該当	非該当		備考	31
・TLS1.2以上 高セキュリティ型、クライアント認証							該当	非該当		備考	32
12. 3. 2 ネットワークの経路制御・プロトコル制御に関わる機能の適正さ（回り込み対策を含む）を証明できる文書があるか？							はい	いいえ	対象外	備考	33
12. 4 リモートメンテナンス機能を有するか？							該当	非該当		備考	34
12. 4. 1 リモートメンテナンスサービスに関し、不必要なリモートログインを制限する機能があるか？							はい	いいえ	対象外	備考	35

製造業者による医療情報セキュリティ開示書チェックリスト（医療情報システムの安全管理に関するガイドライン第6.0版対応）

作成日	2026年4月22日				
製造業者	富士通株式会社				
製品名称	リフトD				
バージョン	iOS:1.3.0 / AOS:1.3.0				
保存が義務付けられている文書を扱っている場合のみ下記対象					
法令で定められた記名・押印を電子署名で行うことについて					
1 3 記名・押印が義務付けられた文書を扱っているか？	該当	非該当	備考	36	
1 3 . 1 HPKI認証局、認定認証局、又は公的個人認証サービスが発行する証明書対応の署名機能があるか？	はい	いいえ 対象外	備考	37	
1 3 . 2 HPKI認証局、認定認証局、又は公的個人認証サービスが発行する証明書対応の検証機能があるか？	はい	いいえ 対象外	備考	38	
1 3 . 3 総務省の「時刻認証業務の認定に関する規程」に基づき認定された事業者が提供するタイムスタンプが付与可能か？	はい	いいえ 対象外	備考	39	
1 3 . 4 総務省の「時刻認証業務の認定に関する規程」に基づき認定された事業者が提供するタイムスタンプが検証可能か？	はい	いいえ 対象外	備考	40	
1 3 . 5 保存期間中の文書の真正性を担保する仕組みがあるか？	はい	いいえ 対象外	備考	41	
真正性の確保について					
1 4 入力者及び確定者を正しく識別し、認証を行う機能があるか？	はい	いいえ 対象外	備考	42	
1 4 . 1 区分管理を行っている対象情報ごとに、権限管理（アクセスコントロール）の機能があるか？	はい	いいえ 対象外	備考	43	
1 4 . 2 権限のある利用者以外による作成、追記、変更を防止する機能があるか？	はい	いいえ 対象外	備考	44	
1 5 システムが端末を管理することによって、権限を持たない者からのアクセスを防止する機能があるか？	はい	いいえ 対象外	備考	45	
1 6 システムは記録を確定する機能があるか？	はい	いいえ 対象外	備考	46	
1 6 . 1 確定情報には、入力者及び確定者の識別情報、信頼できる時刻源を用いた作成日時が含まれているか？	はい	いいえ 対象外	備考	47	
1 6 . 2 「記録の確定」を行うにあたり、内容の確認をする機能があるか？	はい	いいえ 対象外	備考	48	
1 6 . 3 確定された記録に対して、故意による虚偽入力、書換え、消去及び混同を防止する機能があるか？	はい	いいえ 対象外	備考	49	
1 7 装置が確定機能を持っていない場合、記録が作成される際に、当該装置の管理責任者や操作者の識別情報、作成日時を含めて記録する機能があるか？	はい	いいえ 対象外	備考	50	
1 8 確定された診療録等が更新された場合、更新履歴を保存し、更新前後の内容を参照する機能があるか？	はい	いいえ 対象外	備考	51	
1 8 . 1 同じ診療録等に対して更新が複数回行われた場合、更新の順序性を識別できる機能があるか？	はい	いいえ 対象外	備考	52	
1 9 代行入力の承認機能があるか？	はい	いいえ 対象外	備考	53	
1 9 . 1 代行入力が行われた場合、誰の代行がいつ誰によって行われたかの管理情報を、その代行入力の都度、記録する機能があるか？	はい	いいえ 対象外	備考	54	
1 9 . 2 代行入力により記録された診療録等に対し、確定者による「確定操作（承認）」を行う機能があるか？	はい	いいえ 対象外	備考	55	
見読性の確保について					
2 0 目的に応じて速やかに検索結果を出力する機能があるか？	はい	いいえ 対象外	備考	56	
2 1 システム障害に備えた冗長化手段や代替的な見読化手段はあるか？	はい	いいえ 対象外	備考	57	
2 1 . 1 冗長化手段があるか？	はい	いいえ 対象外	備考	58	
2 1 . 2 システム障害に備えた代替的な見読化手段があるか？	はい	いいえ 対象外	備考	59	
保存性の確保について					
2 2 不正ソフトウェアによる情報の破壊、混同等が起こらないようにするための防護機能があるか？	はい	いいえ 対象外	備考	60	
2 3 記録媒体及び記録機器の保管及び取扱いについて、医療機関等が運用管理規程を定めるために必要な情報が、取扱説明書等の文書として提供されているか？	はい	いいえ 対象外	備考	61	
2 4 情報の保存やバックアップについて、医療機関等が運用管理規程を定めるために必要な情報が、取扱説明書等の文書として提供されているか？	はい	いいえ 対象外	備考	62	
2 5 システムが保存する情報へのアクセスについて、履歴を残す機能があるか？	はい	いいえ 対象外	備考	63	
2 5 . 1 システムが保存する情報へのアクセスについてその履歴を管理するための機能があるか？	はい	いいえ 対象外	備考	64	
2 6 システムが保存する情報がき損した時に、バックアップされたデータを用いて、き損前の状態に戻すための機能があるか？	はい	いいえ 対象外	備考	65	
2 7 記録媒体が劣化する前に情報を新たな記録媒体又は、記録機器に複写する機能があるか？	はい	いいえ 対象外	備考	66	
2 8 システムの移行の際に診療録等のデータを標準形式が存在する項目に関しては標準形式で、標準形式が存在しない項目では変換が容易なデータ形式にて出力及び入力できる機能があるか？	はい	いいえ 対象外	備考	67	
2 9 マスタデータベースの変更の際に、過去の診療録等の情報に対する内容の変更が起こらない機能を備えているか？	はい	いいえ 対象外	備考	68	
診療録等をスキャナ等により電子化して保存する場合について					
3 0 診療録などをスキャナなどにより電子化して原本として保存する機能があるか？	該当	非該当	備考	69	
3 0 . 1 光学解像度、センサ等の一定の規格・基準を満たすスキャナを用いているか？	はい	いいえ 対象外	備考	70	
3 0 . 2 電子署名を行える機能があるか？	はい	いいえ 対象外	備考	71	
3 1 診療録などをスキャナなどにより電子化して参照情報として保存する機能があるか？	該当	非該当	備考	72	
3 1 . 1 光学解像度、センサ等の一定の規格・基準を満たすスキャナを用いているか？	はい	いいえ 対象外	備考	73	

製造業者による医療情報セキュリティ開示書チェックリスト（医療情報システムの安全管理に関するガイドライン第6.0版対応）	
作成日	2026年4月22日
製造業者	富士通株式会社
製品名称	リフトンD
バージョン	iOS:1.3.0 / AOS:1.3.0
備考記載欄	
1	－
2	ユーザのスマホ機種・OSで用意されている機能（覗き見防止機能）で対応可能。但しユーザの機種・OS・設定に依存する。
3	ユーザのスマホ機種・OSに用意されている機能（画面ロック）で対応可能。但しユーザの機種・OS・設定に依存する。
4	－
5	－
6	ユーザのスマホ機種・OSに用意されている機能（生体認証・物理媒体での認証）でスマホ自体のアクセス管理が可能。但しユーザの機種・OS・設定に依存する。
7	ユーザのスマホ機種・OSに用意されている機能（生体認証・物理媒体での認証）でスマホ自体のアクセス管理が可能。但しユーザの機種・OS・設定に依存する。
8	記憶（ID・パスワード）と電話番号宛（SMS）に送付するワンタイムパスワードを組み合わせた認証としている。
9	記憶（ID・パスワード）と電話番号宛（SMS）に送付するワンタイムパスワードを組み合わせた認証としている。
10	－
11	－
12	－
13	－
14	利用者のアクセスログを医療機関の担当者が確認できる機能を設けている。
15	－
16	アクセスログはサーバ側で記録される。サーバは時刻情報の正確性を担保する仕組みを備えており、本時刻情報でアクセスが記録される。
17	サーバ側で不正ソフトウェア対策を行っている。スマホはウイルス対策ソフトの導入などユーザでの対策に依存する。
18	ユーザの無線LAN利用環境に依存する。
19	ユーザのスマホに依存する。本アプリとして他ソフトウェアのインストールを制限する機能は無し。
20	ユーザのスマホに依存する。本アプリとして入出力装置の機能の無効化はしていない。
21	管理区域は存在しない。
22	データセンター（クラウドサービス基盤）の堅牢性があること、さらに冗長構成、バックアップからの復旧により、サービスの継続を図る。
23	本スマホアプリが、インターネットを通じてサーバに接続、データ通信を行う。
24	4. 1 のチェック項目の通り、二要素認証機能を有する。
25	オープンネットワーク（インターネット経由）によるアクセスについては、TLS1.2の利用をしている。 HPPサービスを構成するWebサーバには、認証局より発行されたSSLサーバ証明書を導入している。
26	－
27	－
28	－
29	オープンネットワーク（インターネット経由）によるアクセスについては、TLS1.2の利用をしている。 HPPサービスを構成するWebサーバには、認証局より発行されたSSLサーバ証明書を導入している。
30	－
31	－
32	オープンネットワーク（インターネット経由）によるアクセスについては、TLS1.2の利用をしている。 HPPサービスを構成するWebサーバには、認証局より発行されたSSLサーバ証明書を導入している。
33	－
34	－
35	－
36	－
37	－
38	－
39	－
40	－
41	－
42	－
43	－
44	－
45	利用者を認証する機能があるため対象外。

製造業者による医療情報セキュリティ開示書チェックリスト（医療情報システムの安全管理に関するガイドライン第6.0版対応）	
作成日	2026年4月22日
製造業者	富士通株式会社
製品名称	リフトンD
バージョン	iOS:1.3.0 / AOS:1.3.0
46	－
47	－
48	記録操作する同画面に記録内容が表示されており、確認ができる。
49	－
50	－

製造業者による医療情報セキュリティ開示書チェックリスト（医療情報システムの安全管理に関するガイドライン第6.0版対応）

作成日	2026年4月22日
製造業者	富士通株式会社
製品名称	リフトンD
バージョン	iOS:1.3.0 / AOS:1.3.0
51	ユーザ自体が確認する機能は無いが、システムの運用保守担当にて、更新履歴を確認することが出来る。
52	－
53	－
54	－
55	－
56	－
57	－
58	サーバは冗長構成で、システム障害に備えている。
59	バックアップからデータベースを復元することで見読が可能。
60	サーバ側で不正ソフトウェア対策を行っている。スマホはウイルス対策ソフトの導入などユーザでの対策に依存する。
61	医療機関等が利用する記憶媒体、記録機器は無し。
62	医療機関等が利用する記憶媒体、記録機器は無し。
63	－
64	－
65	－
66	本製品は、クラウド環境上のサーバストレージを利用して情報を保存しているが、記録媒体が劣化する前に情報を新たな記録媒体または記録機器へ複写する機能を製品としては有していないため「いいえ」とする。なお、ストレージの冗長化は、クラウドサービス提供事業者が提供する機能により実施している。
67	－
68	－
69	－
70	－
71	－
72	－
73	－